

令和6年10月〇日

（あて先）福岡市長

団体の所在地 〒812-0011
福岡市〇〇区〇〇〇〇…
団体名 地域産業支援課商店街
代表者氏名 会長 地域 太郎

令和6年度 福岡市商店街イベント事業実績報告書

令和6年〇月〇日付、経産第〇〇号で交付決定通知のあった標記の補助事業を完了しましたので、福岡市商店街イベント事業補助金交付要綱第14条第1項の規定に基づき、その実績を下記の関係書類を添え報告します。

記

1 補助事業の実績

別紙1「事業実施報告書」のとおり

（2団体以上の商店街等が連携して事業に取り組んだ場合は、別紙4も提出）

2 補助事業の経費の配分

別紙2「収支決算書」のとおり

別紙3「支出表」のとおり

※ 第14条第3項の規定に基づき、消費税等仕入控除税額が実績報告時点で明らかである場合はその額を記載し減額すること。

事業実施報告書

事業の名称 申請書の内容を転記してください	地域産業支援課商店街マルシェ
イベント等の実施日時	例) ●年●月●日祭り開催、●年●月●日～●年●月●日売り出し抽選会、●年●月●日広報物配布 令和6年8月3日(土)～令和6年8月4日(日)マルシェ開催
事業完了日	令和6年9月30日 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> 原則イベント最終日から 3ヵ月後以内 </div>
実施場所	地域産業支援課商店街内
商店街が抱える課題 申請書の内容を転記してください	近年、マンション建設等から、ファミリー層の若い世代が増加傾向にあるが、商店街の認知度が低く、商店街に来る人は少ない。
事業目的 申請書の内容を転記してください	若い世代への認知度を向上させて、若い世代が商店街に来るきっかけをつくる。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街でマルシェを開催した。会員店舗は軒先に商品を出して店舗内に入りにくい空気を払拭した。また、会員ではないが認知度が高い店舗を○店舗(○○coffee、フラワーマーケット○○、…)呼んで話題性を高めた。 ・若い世代へのPRとしてX(旧 Twitter)、Instagram を活用した。 ・期間中は毎日先着○名にウェルカムドリンクを配布し、両日とも昼過ぎには完売した。 ・例年実施している抽選会だが、今回は若い世代も喜びそうな景品(会員店舗の話題スイーツ、人気漫画等)も用意してXやInstagramでPRしたところ、常連の中高年層だけでなく若い世代の参加も見られた。
新たな工夫	今までは常連客をターゲットにした歳末大売り出しや抽選会などを実施していたが、若い世代をターゲットにしたイベントは初めて実施した。会員の若い店主を中心に実行委員会をつくって計画を立て、事前準備から当日の実施まで行った。
社会貢献	SDGs プラスチックの削減 <ul style="list-style-type: none"> ・来街者にはマイバック持参のお願いを告知したこともあり、店舗への聞き取りによると半分以上の来街者がマイバックを利用してくれた。 ・各店舗の袋もプラスチックではなく紙を用意したが、2日目が少雨だったため、紙袋だと来街者が不便そうだった。 ・ウェルカムドリンクのコップやストローは再生紙を利用した。

地域への波及効果		<p>地域コミュニケーションの創出</p> <p>今回のマルシェにより、普段顧客年齢層の高い店舗からは来店が少ない家族連れの利用者が得られたとの意見があった。マルシェは単発的だったので、今後は継続的なつながりが持てるように改善したい。</p>
事業スケジュール		<p>5月 実行委員会開催、会員店舗へ周知、会員ではない店舗の選定・依頼</p> <p>6月 実行委員会開催、広報物デザイン確定・発注、インフルエンサーへの依頼</p> <p>7月 実行委員会開催、広報物配布、インフルエンサーによる発信</p> <p>8月 イベント実施</p> <p>9月 清算処理</p> <p>10月 実績報告書の提出</p>
人員体制		<p>・準備は、実行委員会メンバー9名を中心に行った。</p> <p>・運営は、実行委員会や会員店舗のみでなく、〇〇大学の学生〇名にも協力してもらった。学生の柔軟な発想や情報発信力が良い刺激となった。</p>
効果検証 効果検証の指標と検証方法は申請書の内容を転記してください	効果検証の指標	<p>・2日間の来街者数 1,800人</p> <p>・例年実施している抽選会(2日間)の来街者約1,500人と比較して約20%増</p>
	検証方法	<p>当日会場で配布するチラシの枚数と、店舗への聞き取りにより来街者数を把握し、効果検証を行う。</p>
<p>①効果があったと思われること</p> <p>②来街者からの声</p> <p>③商店街会員さんからの声</p> <p>④反省点</p> <p>について記載してください。</p>		<p>・2日間の来街者数 約2,000人</p> <p>・例年実施している抽選会(2日間)の来街者約1,500人と比較して約30%増</p> <p>・チラシは計850枚配布。1グループに1枚配布し、1グループあたりの人数は家族連れや友人との来街が多かったため、平均2.5人として計算。</p> <p>・来街者からは、SNSを見て来た、近所に住んでいるが初めて商店街に来るきっかけになった、といった声があった。</p> <p>・会員店舗からは、今までで一番来街者が多いイベントだった、新規顧客獲得に繋がったと喜びの声があがった。</p> <p>・想定よりもたくさんの方に来ていただいたため、わずかだが人員不足になる時間帯があった。</p>
検証結果		
事業の継続性、今後の展望		<p>参加店舗からの参加料や、協賛金をいただくことで財源を確保する。実際に、地元企業数社からご協力を頂いている。</p> <p>この夏のマルシェの盛況を機に今後は冬のイベントの計画も視野に入れていきたい。</p>

事業収支決算書

(収入)

(単位：円)

区分	項目	予算額	決算額	差引額	備考
全 体 収 入	市補助金期待額	300,000	300,000	0	
	商店街通常会費からの繰入金	97,600	99,124	1,524	
	商店街特別会費				
	寄付金・協賛金等	250,000	250,000	0	町内会から寄付金 ○社から協賛金
	事業収入	90,000	85,000	-5,000	非会員○店舗の出店料 商店街出店ブースの売上げ
	借入金				
	その他の収入				
	国、県その他の関係機関等の補助金				
合計		737,600	^① 734,124	-3,476	

(支出)

(単位：円)

区分	項目	予算額	決算額	差引額	備考
全 体 支 出	補助対象経費	637,600	636,124	-1,476	
	補助対象外経費	100,000	^② 98,000	-2,000	
合計		737,600	^③ 734,124	-3,476	

市補助金は、他の収入では賄えない費用を補助するものなので、収入が支出を上回ることはありません。市補助金期待額については、下記計算式が成り立つかご確認ください。

$$\text{市補助金期待額} \leq \text{合計額} - \text{補助金以外の収入の合計}$$

(繰入金、商店街特別会費、寄付金・協賛金等、事業収入、借入金、その他の収入)

<上記の場合>

$$300,000 \leq 734,124 - (99,124 + 250,000 + 85,000)$$

$$\text{市補助金期待額} \leq \text{合計額} - \text{補助金以外の収入の合計}$$

支出表

(支出)

経費区分		決算額（円）	補助対象とする経費（円）	内容
補助 対象 経 費	報償費	30,000	30,000	ちんどん屋、MC、
	物品購入費	4,800	4,800	会場設営テープ、消毒液、ゴミ袋等、
		7,950	7,950	ウェルカムドリンク、氷、コップ
	広告宣伝費	110,600	110,600	チラシ・ポスター制作・印刷代
		7,334	7,334	新聞折込み
		31,680	31,680	ポスティング
	事務費	56,000	56,000	アルバイト賃金 7,000円/日×2日間×4人
		10,000	10,000	保険
		1,760	1,760	振込手数料
	委託料	374,000	374,000	会場設営（テント・テーブル・発電機等）
	借損料	2,000	2,000	ビールサーバーレンタル
その他				
小計 （補助対象経費）		636,124	636,124	
補助対象外経費		98,000		抽選会の景品代
合計		734,124	636,124	

- ※ 行が足りない場合は適宜追加してください。
- ※ 補助対象とする経費に計上したものは、請求書等内訳がわかる書類と領収書等支払ったことがわかる書類を添付してください。
- ※ 委託業務の一部を再委託した場合には、再委託先から委託先への請求書等内訳がわかる書類と領収書等支払ったことがわかる書類を添付してください。
- ※ 広告宣伝費において作成した印刷物等は添付してください。

【連携した団体が商店街である場合のみ記入】

連携・協力団体

(1) 連携商店街等の名
代表者肩書・氏名

(2) 連携して実施したことに対する考え・意見等
(連携実施したことによる効果、メリットなど、自由に記入)

確 認 書

令和6年10月〇日

（あて先）福 岡 市 長

下記の者より提出された福岡市商店街イベント事業の事業実績報告書並びに添付の収支決算書については、領収書等の関係書類を確認の上、事実と相違ないことを確認いたしました。

記

事業実績報告書等提出団体並びに代表者氏名

団 体 名：地域産業支援課商店街

代表者肩書き：会長

代表者氏名：地域 太郎

確 認 者

団 体 名：地域産業支援課商店街

確認者肩書き：監査

確認者氏名：□□ □□

なお、監事若しくは監査が複数存する場合は、その中から代表する1名で可。

但し、監事若しくは監査が商店街代表者と役職を兼務している場合は、その他の役職の者とする。